

バラクルード[®]錠を服用される患者さんへ

バラクルード錠を使った B型慢性肝疾患治療

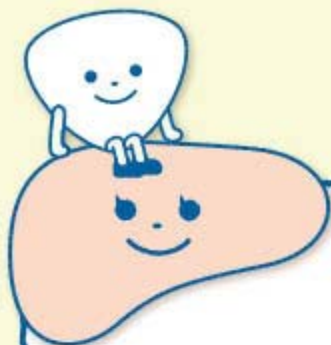
監修:虎の門病院 分院長 熊田 博光 先生



CONTENTS

はじめに	2
B型慢性肝疾患とは	3
バラクルード錠のはたらき	4
バラクルード錠の飲み方	5
Q&A	6
バラクルード錠の副作用	7
定期検査について	9
検査項目について ①	10
検査項目について ②	11
日常生活で気をつけること	12
B型肝炎ウイルスの感染経路	13
家族で受けたい肝炎ウイルス検査	13
肝炎.netのご案内	14





はじめに

B型慢性肝疾患とは、B型慢性肝炎とB型肝炎硬変を指します。これらは、B型肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。

バラクルード錠はB型肝炎ウイルスが肝臓の中で増えるのを抑え、肝臓の機能を改善させる飲み薬です。

しかし、ウイルスを完全に体から追い出すことはできないため、自分の判断で薬をやめたりすると、体に残っているウイルスが再び増えはじめ、症状が悪くなってしまいます。そのため、先生の指示に従いきちんと薬を飲むようにしてください。また、治療中や、治療が終わった後も、先生の指示に従い、定期的に肝臓の検査を受けてください。

この冊子では、バラクルード錠による治療を患者さんが安心して受けることができるよう、薬を飲むときに気をつける点、あらわれる可能性のある副作用、日常生活で気をつけることなどをまとめています。少しでも体に異常を感じた場合や、不安なことがある場合は、主治医、または看護師や薬剤師などの医療スタッフに遠慮なく相談をしてください。

この冊子が患者さんの薬への理解を深める一助となれば幸いです。

虎の門病院 分院長 熊田 博光



B型慢性肝疾患とは

B型慢性肝疾患とは、B型慢性肝炎とB型肝炎硬変を指します。これらはB型肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。B型肝炎ウイルスは、人に感染すると肝臓の細胞（肝細胞）に入り込み、増えます。ウイルスは人にとって異物であるため、免疫機能が働き、体から追い出そうとします。しかし免疫機能は、肝細胞の中にあるウイルスだけをねらって攻撃することができないため、肝細胞ごと攻撃します。このとき肝細胞が破壊され、炎症が起き、肝炎となります。

▶ B型肝炎とは

6ヵ月以上肝炎が続いている状態を指します。一般に、慢性肝炎は、症状がないか、“疲れやすい”、“食欲があまりない”など症状が軽いため、自分で慢性肝炎に気づくことはほとんどありません。しかし、検査を行うと肝臓の機能が悪くなっていることがわかります。

▶ B型肝炎硬変とは

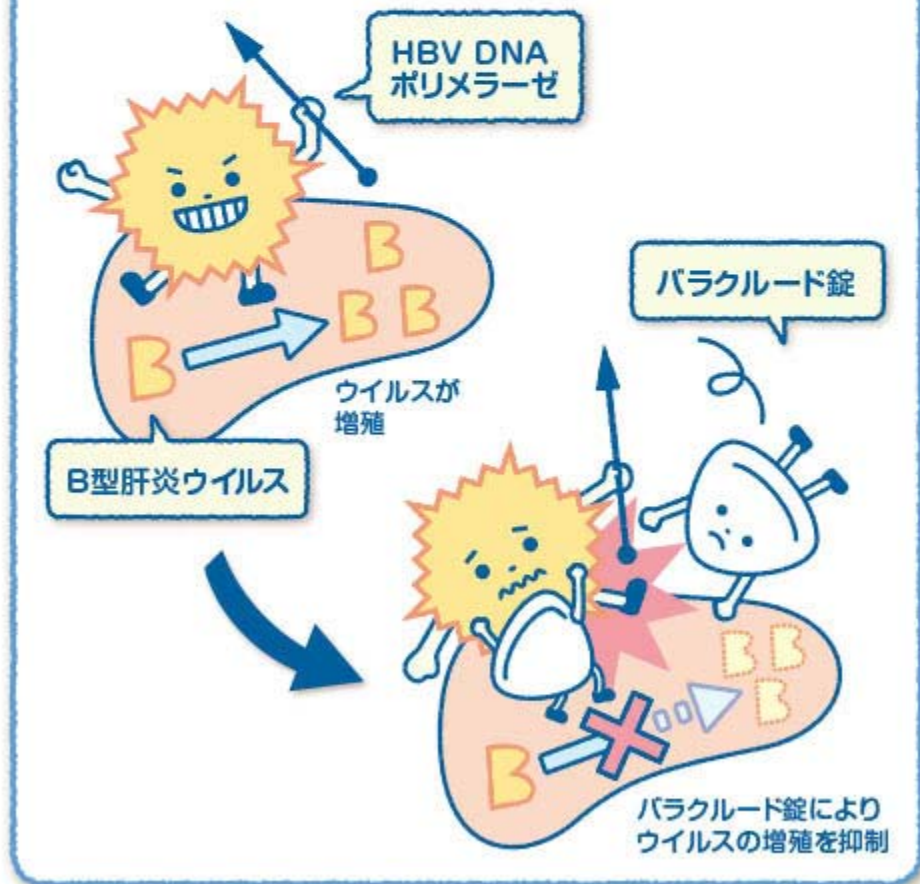
慢性肝炎になると、炎症のひどい肝細胞は死んでしまいます。しかし、肝細胞は再生してきます。細胞の再生が間に合わないと、その部分にコラーゲンでできた線維がつくられ肝臓の形を保とうとします。この線維が増えてしまうと、肝臓は硬くなりゴツゴツとした状態になります。また、正常に機能する肝細胞が減るため、肝機能が低下します。この状態が肝硬変です。



バラクルード錠のはたらき

バラクルード錠は、B型肝炎ウイルスが増える際に必要となるタンパク質（HBV DNAポリメラーゼ）の働きをブロックする作用があるため、ウイルスが増えるのを抑えることができます。

B型肝炎ウイルスが増えるのを抑える バラクルード錠（イメージ）





バラクルード錠の飲み方

1日1回1錠、空腹時に飲んでください。

*ラミブジンという薬を服用していて肝炎のコントロールができなくなってしまった患者さんは1日1回2錠が基本です（先生の指示に従ってください）。



注意

食事の2時間以上
後に飲んでください

食事の2時間以上
前に飲んでください



必ずシートから出して飲んでください。

飲み忘れないようにしてください。

- ▶ 飲み忘れり、自分の判断で薬をやめたりすると、体に残っているウイルスが再び増えはじめ、症状が悪くなってしまうことがあります。
- ▶ 飲み忘れてしまった場合:Q&A(次ページ)をご覧ください。



Q&A



Q

飲み忘れた場合、どうしたら良いですか？



A. パラクルード錠を飲み忘れてしまった場合、気づいたときにすぐ飲んでください。たとえば1回飲み忘れた場合、次の服用時に2回分の量を飲んだりしないでください。飲み忘れた分は、先生に報告してください。



Q

まちがって多く飲んでしまった場合や、ほかの人がまちがって飲んでしまった場合、どうしたら良いですか？



A. 気づいたときに、すぐに先生に連絡してください。



Q

どのようなところに薬を保管したら良いですか？



A. パラクルード錠は湿気を避けて室温で保管してください。また、子どもの手の届かない場所に保管してください。たとえ同じ病気の人でも、絶対に薬をあげたりしないでください。



バラクルード錠の副作用

バラクルード錠の服用により、
次のような副作用があらわれることがあります。

鼻咽頭炎
(鼻、のどの痛み)

下痢

頭痛

これら以外にも、体に異常を感じた場合には、
すぐに先生に相談しましょう。

鼻咽頭炎
(鼻、のどの痛み)

頭痛

下痢





次のような方は、バラクルード錠を飲む前に必ず先生に相談してください。

アレルギー

- 前にバラクルード錠を飲んで、アレルギーなど過敏症が出たことのある方
- そのほかの薬で、アレルギーなど過敏症が出たことのある方
- アレルギー体質の方

妊娠など

- 妊娠している方、妊娠の可能性がある方*
- 妊娠または子どもを持つことを希望している方*
- 授乳中の方

その他

- 腎機能に障害がある方
(場合によっては飲む量を調節します)
- 肝移植を受けた方
- 非代償性肝硬変の方
- ほかの薬を飲んでいる方


*赤ちゃんに影響を及ぼす可能性があります。服用中および服用終了後8週間は妊娠を避けてください。使用する場合は、先生とよく相談をしてください。



定期検査について

B型慢性肝疾患は、どのような経過をたどるのか判断が難しく、たとえ体調が良くても知らないうちに病状が悪くなるケースもあります。しかし、定期的に肝臓の検査を受けることで、肝臓に異常が生じていないかを確認することができ、早期発見・早期治療につなげることができます。

バラクルード錠の治療を先生の指示により中止した後、良くなっていた肝炎が再び悪くなることもあります。そのような場合にすぐに治療を開始できるよう、先生の指示に従って、定期的に肝臓の検査を受けるようにしてください。

 薬を飲んでいる間はもちろん、
薬を中止した後も、先生の指示に従い、
定期的に検査を受けてください。





検査項目について ①

血液を採って、検査を行います。
検査項目には、次のようなものがあります。

▶ ALT (GPT)

肝臓の中で働く酵素です。肝臓の細胞（肝細胞）が壊れると、血液の中に出てきます。値が大きくなるほど、多くの肝細胞が壊れていることを示します。

▶ HBV DNA量（B型肝炎ウイルスのDNA量）

HBV DNAとはB型肝炎ウイルスの遺伝情報が書き込まれている設計図のことです。値が大きくなるほど、体の中にたくさんのウイルスがいることを示します。また、検査値が陰性（-）というのは、ウイルスがある一定の数以下になったことを示しており、体の中からまったくいなくなったことを示しているわけではありません。

現在、B型肝炎の治療において、このHBV DNA量を低く抑えることが最も重要な治療目標の1つとして考えられています。

▶ HBe抗原

体の中の、ウイルスや細菌などの異物を「抗原」といいます。HBe抗原は、B型肝炎ウイルスが増えるときにたくさんつくられるタンパク質のことです。この抗原があるということは、ウイルスが体の中で活発に増えている状態で、感染力が強いことを示します。



検査項目について ②

▶ HBe抗体

ウイルスや細菌などの異物（抗原）が体の中に入ってきたとき、これを攻撃するためにつくられる物質を「抗体」といいます。HBe抗体は、B型肝炎ウイルスがつくるHBe抗原に対してつくられた抗体です。この抗体があるということは、ウイルスの量が減っていて、感染力が弱いことを示します。

■ HBe抗原が消えて、HBe抗体が出てきた後も、定期的に肝臓の検査を受けましょう

HBe抗原が陰性（-）となり、HBe抗体が陽性（+）になることをセロコンバージョンといいます。免疫機能によってウイルスの活動が抑え込まれる状態で、肝炎が沈静化します。しかし実際には、セロコンバージョンが起きた後もウイルスが増え続ける（HBV DNA量が増える）人がいることがわかってきました。

このように、B型慢性肝疾患はどのような経過をたどるのか判断が難しいため、たとえセロコンバージョンが起きた後でも、先生の指示に従い、定期的に肝臓の検査を受けるようにしてください。





日常生活で気をつけること

B型肝炎ウイルスは、血液や体液を介して感染します。空気や食べ物で感染することはありません。したがって、同じ食器を使う、握手をするなどの日常的な行動で感染することはありません。

ご自身の血液や体液が直接または間接的にほかの人につかないよう注意をしていれば、日常生活での感染の危険性はほとんどありません。具体的には以下の項目を守るようにしましょう。

- 1 献血は絶対にしない。
- 2 歯ブラシ、ひげ剃りなどの血液が付着する日用品は個人専用にする。
- 3 ほかの病気で病院に行ったとき、また歯科治療の際は、医師にB型肝炎であることを告げる。
- 4 出血したときは、できるだけ自分で手当をし、血液のついたものはむき出しにならないよう包んで捨てるようにする。また、ほかの人に手当てをしてもらう場合は、手当てをする人に血液や分泌物がつかないように注意する。
- 5 トイレの後は、流水でよく手を洗う。
- 6 乳幼児に口うつしで食べ物を与えない。
- 7 性交渉で感染するため、パートナーには事前に説明し、パートナーがB型肝炎ウイルスに未感染の場合は、B型肝炎ワクチン(HBワクチン)を接種してもらうようにする(コンドームでも防げますが、絶対に安全というわけではありません)。

注意) B型肝炎ウイルスは血液や体液を介して感染します。バラクラード錠を飲んでいてもほかの人に感染する危険性がなくなるわけではありません。



B型肝炎ウイルスの感染経路

現在B型肝炎ウイルスに持続感染^{*}している多くの方（1985年以前に生まれた方）の感染経路の1つに「母子感染」があります。1986年以降は、母子感染予防対策が取られており、新たな母子感染は防ぐことができるようになりました。近年、B型肝炎ウイルスの性交渉による感染が問題となっています。若い年齢層を中心に、性交渉による感染の報告数が多くなってきています。

母子感染

注射のまわし打ち



輸血

性交渉



家族で受けてたい肝炎ウイルス検査

**▶患者さんの親、兄弟・姉妹、お子様は
早めに一度肝炎ウイルス検査を!**

B型肝炎ウイルスは、ウイルスに感染している人の血液、または体液を介して感染します。B型肝炎ウイルスに感染した母親から、出産の際に感染する「母子感染」も感染経路の1つです。1985年以前は、母子感染予防策が取られていなかったため、それ以前にB型肝炎ウイルス感染者の母親から生まれた子どもは、高い確率でウイルスに感染している可能性があります。また、乳幼児は免疫が発達しておらず、B型肝炎ウイルスが体の中に入っても排除できないため、B型肝炎ウイルスに持続感染^{*}することが報告されています。同居しているご家族に小さいお子様がいらっしゃる方や、家族に肝炎ウイルス保有者または肝がんの患者さんがいらっしゃる方は、一度家族全員が肝炎ウイルス検査を受けることをおすすめいたします。

^{*}持続感染:感染したB型肝炎ウイルスが6か月以上体から排除されず、肝臓の中すみつくこと。一部の人は慢性肝炎を発症する。



肝炎.netのご案内

肝炎.netでは、ウイルス性肝炎の1つであるB型肝炎に関する情報を提供しています。

肝臓をモチーフにしたイメージキャラクター「カンゾーちゃん」が、B型肝炎についてご案内します。病気とうまく付き合っていくために、お役立ただけであれば幸いです。

こんなときは、以下のコンテンツをご覧ください。

- まずは簡単にB型肝炎の治療について知りたいとき
▶ **あなたはどれにあてはまる？ 現在治療中の方**
- B型肝炎について詳しく知りたいとき
▶ **B型肝炎の疾患情報**
- まわりの人に検査をすすめたいとき
▶ **あなたはどれにあてはまる？ 検査を受診したことがない方**
- 各都道府県の助成制度を調べたいとき
▶ **核酸アナログ製剤治療・インターフェロン治療に対する医療費助成制度**
- 肝機能検査などの検査値の読み方を知りたいとき
▶ **検査値の読み方**
- B型肝炎の用語を知りたいとき
▶ **肝炎辞典**
- 日常生活の注意点や暮らしに役立つ生活情報を知りたいとき
▶ **暮らしのミニ情報**

B型肝炎情報、お近くの肝臓専門医、無料肝炎ウイルス検査実施医療機関検索はこちら

肝炎.net

もっとわかる、B型肝炎情報サイト
<http://www.bkanen.net/>

肝炎ネット

検索





医療機関名

主治医名

製品に関するお問い合わせ先



ブリストル・マイヤーズ株式会社

東京都新宿区西新宿6-5-1

メディカル情報部 TEL 0120-093-507